

第3回 栃木県重症心身障害連絡協議会 ネットワーク講演会 ～重症児者の在宅医療を考える～

日時：平成26年3月8日(土)
14:00～16:30

場所：ホテルマイステイズ宇都宮
(旧宇都宮ポートホテル)
(JR宇都宮駅東口) Tel 028-632-7777

1 開会

2 来賓挨拶(15分)

- | | |
|------------------------------|---------|
| (1) 栃木県保健福祉部障害福祉課課長 | 川島 敦雄 様 |
| (2) 自治医科大学小児科学講座教授 | 小坂 仁 先生 |
| (3) 全国重症心身障害児(者)を守る会栃木県支部会会長 | 柴崎 博 様 |

3 講演(50分) (座長 なす療育園 下泉 秀夫 先生)

「診療所における小児在宅医療の日中レスパイトケア」

ひばりクリニック・特定非営利活動法人うりずん 高橋 昭彦 先生

(休憩10分)

4 ディスカッション(65分) (指定発言者)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| (1) 家族の立場から | 篠原 智恵 さん |
| (2) 障害者コーディネーターの立場から | 社会福祉法人同愛会 手塚 希 さん |
| (3) 訪問看護師の立場から | 訪問看護ステーションたんぽぽ 瀬下美智子 さん |
| (4) 医師の立場から | 自治医科大学附属病院 矢田ゆかり さん |

5 閉会

【参加者】

- ・重症心身障害児者の入所・通所施設職員／事業所スタッフ
- ・NICU関係者(医師、看護師、MSWなど)
- ・在宅医療担当医師、訪問看護師、栃木県医師会、栃木県看護協会
- ・児童相談所担当職員
- ・栃木県／県内市町の担当職員
- ・障害者相談支援事業者(圏域マネージャー、コーディネーターなど)
- ・重症児者の家族
- ・その他

主催：栃木県 栃木県重症心身障害連絡協議会

後援：宇都宮市 栃木県医師会 栃木県看護協会

栃木県重症心身障害連絡協議会 ネットワーク講演会

日 時 平成26年3月8日(土)
14:00～16:30

場 所 ホテルマイステイズ宇都宮

出席者 別紙

議事要旨

第3回重症心身障害連絡協議会ネットワーク講演会を平成26年3月8日(土)に宇都宮市内ホテルにて開催された。

○来賓挨拶

・栃木県健康福祉部障害福祉課長川島様、自治医科大学小児科学講座教授小坂先生、重心守る会栃木県支部会長柴崎様より来賓挨拶。

○基調講演

・ひばりクリニック高橋先生より、小児在宅医療の特徴、「うりずん」が出来た経緯など実際の患者の経験等からの講演をいただいた。

○意見交換

・指定発言者からそれぞれの立場(患者家族、障害者コーディネーター、訪問看護師、医師)からのご意見をいただきました。非常に感銘を受けたと共に数々の問題点も出た話し合いであった。

・短期入所、緊急入所の必要性及び、入所手続きの簡素化が必要である。

・今回のような、様々な立場からの基調な発言および意見交換の場が必要である。